

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

東海大学医学部附属八王子病院の Rapid Response System 活動から見た Rapid Response Team 介入のタイミングの調査と急変予防に必要なシステムの検討に関する研究

※RRT (Rapid Response Team) : 急変前に適切な介入を速やかに実施する特別チーム

1. 研究の対象

2015年4月1日 から 2023年12月31日 までの間に、当院の RRT*が介入および介入を要した方

※RRT (Rapid Response Team) : 急変前に適切な介入を速やかに実施する特別チーム

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2026年12月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的：下記の試料・診療情報等を利用し、急変予測について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において入院中に状態変化され、RRT の介入が妥当と判断された方について、研究者が診療情報をもとに経過が記載されたデータを選び、急変予測に関する分析を行い、急変兆候の出現する仕組みについて調べます。

方法：この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

・試料：該当なし

・診療情報等：

患者の基本情報（主病名、年齢、性別、既往症、現病歴、入院日）、
コードブルーの日時と発生部署、出勤理由、介入理由、
バイタルサインの変調を来した時間（要請前から24時間以内を対象）
発生時間、現場からの要請時間、現着時間、介入時間、活動終了時間
患者の状態（バイタルサイン、意識状態、せん妄症状、診断など）
関与した医療スタッフ（医師、看護師、理学療法士、作業療法士、放射線技師、
臨床検査技師等）、検査結果（採血、画像検査）、NEWS(National Early Warning Score)、
SOFA(Sepsis-related Organ Failure Assessment), q SOFA(Quick Sepsis-related
Organ Failure Assessment)、経過表、生体監視モニターの履歴

5. 情報の提供先・提供方法

該当なし

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属八王子病院（電話：代表 042-639-1111 内線：5243）

研究責任者 看護部 救急センター 尾崎 裕基

問い合わせ担当者 看護部 救急センター 尾崎 裕基